様式1 管理運営状況評価書

【対象年度:平成25年度】 (3駐車・駐輪施設)

I 施設概要·利用情報

(単位:人、%、円、日)

番号	 	24	施設名	掛川ナ	大手門駐車場			担当課名	都市政策課		
区分				内容・説明							
	(1)設	设置条例	名		掛川大手門駐車:	場条例					
	(2)施	起設設置	目的		中心市街地におり	ける道路交通の円滑化	を図るとともに、市民の利便性に貧	登するため			
	(3)施概要		する設備、杭	幾能の		駐車場、全自動精算機 台、バス等大型車 6台	(普通車等)による24時間営業 3				
1	(4)施	西設建設	年度		H6. 4. 3開業(掛	川城開門にあわせて)					
	(5)而	才震性能	の有無		有						
施 設 及び											
び			される改修								
定	(想	思定年度	と費用見込	み)							
指定管理者											
	(7)指	定管理	者名		かけがわ街づく	り株式会社					
	(8)指	定期間			平成24年 4月 1日 から 平成27年 3月31日 まで						
	(9)施設の管理運営形態			②和]用料金制度						
	(10)自主事業の有無			□ 実施あり ※実施ありの場合は、収支状況をⅢ一(3)欄に記入のこと。							
	(11)指定事業の有無 □ !			□ 実施あり	□ 実施あり ※実施ありの場合は、収支状況をⅢ一(3)欄に記入のこと。						
	(12)事業報告書提出の有無 ✓ 提出あり(地自法第			✓ 提出あり(地	2自法第244条の2第7項に	よる提出義務)					
(13)利用者満足度調査等実施 実施あり ② 実施なし ※実施ありの場			※実施ありの場合、(直近の実	医施年度 平成	年度)						

	区分		H23実績	H24実績	H25実績	H26当初	備考	
-	(1)施設利用者数			64,324	69,702	79,717		
		普通車等		63,384	68,659	78,854		
	内訳	バス等大型車		940	1,043	863		
	施設・							
	設備ごと							
	$\overline{}$							
2	(2)和	家働率(利用率)						↓備考欄に算定式を記入してください↓
利		A	平日昼間					
利用状況		В	平日夜間					
江		C	土日祝昼間					
	_		土日祝夜間					
	施設	<u> </u>	平日昼間					
		<u> </u>	平日夜間					
	設備ごと	_	土日祝昼間					
	ک		土日祝夜間					
		_	平日昼間					
		<u> </u>	平日夜間					
		_	土日祝昼間					
		D	土日祝夜間					

			A平日昼間					
			B平日夜間					
			C土日祝昼間					
			D土日祝夜間					
2	方言	也	A平日昼間					
利		•	B平日夜間					
利用状況	計価こと	× # -~	C土日祝昼間					
況	7		D土日祝夜間					
			A平日昼間					
			B平日夜間					
			C土日祝昼間					
			D土日祝夜間					
		区分		H23実績	H24実績	H25実績	H26当初	備考
3	(1)指定管理者:	名					※1-(7) 現在の指定管理者と異なる年度のみ記入
管理	(2)利用者一人当	áたりの運営経費	37	40	41		
•	(3	3)運営日数		365	366	365	365	
運営状況	(4)運営人員	①正規職員					※指定管理者の組織構成員全体の人数ではなく、当該指定管
況	(-	//左百八兵	②臨時職員	2.0	2.0	2.0	2.0	理施設で働いている実人数を記入してください。

Ⅱ 施設管理に係るコスト情報 (単位:円、%)

区分	H23決算額	H24決算額	H25決算額	H26当初予算額	備考
①人件費					
②印刷費	232,008				
③通信費	150,410	145,366	154,334	160,000	

•							
	4	事務用品、旅費、図書費など	254,337	493,307	853,927	500,000	
(1)運営コスト(A)	(5)f	昔上料	781,710	781,710	780,022	780,022	
	6 4	呆険料、消費税(租税公課)等					
	⑦そ	の他(支払手数料、広告宣伝費、一般管理費、雑費)	987,500	1,395,600	1,451,000	1,451,000	消費税含む
		計	2,405,965	2,815,983	3,239,283	2,891,022	
		対前年度増減率		17.0	15.0	△ 10.8	
		区分	H23決算額	H24決算額	H25決算額	H26当初予算額	備考
	11	管理委託費(外注費)	13,859,028	13,843,620	13,839,840	13,839,840	
		警備委託(24時間)	13,696,200	13,696,200	13,696,200	13,696,200	
		シルバー人材センター管理委託	15,408				
		電気工作物保守点検委託	147,420	147,420	143,640	143,640	
(2)施設コスト(B)							
(2/加也以 コスト(口)	21	多 繕費	103,327	464,142	74,890	100,000	
	(3)	光熱水費	1,602,385	1,543,369	1,851,990	1,900,000	
	4 %	燃料費					
	⑤清掃費			67,200	53,760	60,000	
	6 4	呆守点検費					
	77	その他(施設消耗品)					
		計	15,564,740	15,918,331	15,820,480	15,899,840	
		対前年度増減率		2.3	Δ 0.6	0.5	
(3)トータルコスト(施設管理	理費	合計) (A)+(B)	17,970,705	18,734,314	19,059,763	18,790,862	

(4)合計のうち運営コストの割合	13.4	15.0	17.0	15.4	
(5)施設の収入 ※1)下記3に入力する	20,316,700	23,686,200	25,485,600		
(6)運営コストのうち利用料収入の割合	844.4	841.1	786.8		

Ⅲ 収支差額の状況 注)【指定管理料施設は(1)欄に、利用料金制度又は両制度併用施設は(2)欄に記入。また、自主事業を実施している施設は(3)欄に記入】

(1)指定管理料のみで運営している施設 (単位:円)

(17)日足自足行のので足自じている地段				(平区・1.1/
区分	H23決算額	H24決算額	H25決算額	備考
a) 施設使用料収入				※施設使用料は、掛川市へ収入される
b) 指定管理料				
収支差額 a) -b)				

(2)利用料金制度施設又は指定管理料・利用料金併用制度施設

(単位:円)

区分	H23決算額	H24決算額	H25決算額	備考
a) 施設利用料金収入	20,316,700	23,686,200	25,485,600	※施設利用料金は、指定管理者へ収入される
b) 収支差額(aートータルコスト)	2,345,995	4,951,886	6,425,837	
c) bに対する市の支出額(指定管理料)	0	0	0	

(3)自主事業及び指定事業・その他事業の状況

(単位:円)

区分	H23決算額	H24決算額	H25決算額	備考
a) 自主事業の収入				
b) 自主事業の支出				
収支差額 a)-b)	0	0	0	
c) 指定事業・その他事業の収入				
d) 指定事業・その他事業の支出				
収支差額 c)-d)	0	0	0	

Ⅳ 担当課による評価

(1)施設設置目的の達成度

点数	評価基準	評価	改善を要する点(何を、いつまでに、どのように)
3	設置目的を達成できている	計Ⅲ	
2	設置目的をほぼ達成できている。		<i>†</i> >1
1	設置目的を一部達成できていない。	3	なし
0	設置目的を達成できていない。		

(2)利用者数の増加

点数	評価基準	評価	改善を要する点(何を、いつまでに、どのように)		
3	前年度より50%以上増加している。	計画			
2	前年度より増加している。		なし		
1	前年度並みである。	2	74C		
0	前年度より大幅に減少している(原因を追及する)。				

(3)収支の改善状況

点数	評価基準	評価	改善を要する点(何を、いつまでに、どのように)
3	黒字である。	計逥	
2	収支均衡している。/前年度より収支差額が縮小(改善)している。		なし
1	赤字である。/前年度と同等の収支差額である。	3	<i>'&C</i>
0	大幅な赤字である。/前年度より収支差額(赤字)が増えている。		

(4)安全対策・危機管理体制など

点数	評価基準	評価	改善を要する点(何を、いつまでに、どのように)
3	利用者の安全対策や危機管理体制は万全である。		消防設備について、建築以来更新しておらず機能が低下しているため、 H26年度に更新する。 エレベーターについて、既存不適格の判定箇所があるため、H27年度に 是正措置を行う。
2	万全とは言えないが、事故等が発生する確率は低い。	2	
1	安全対策・危機管理体制は整っているが、昨年度事故等が発生している。		
0	利用者の安全対策や危機管理体制に不備があり、改善が必要である。		

(5)本施設(事業)の継続性と行政の関与について

点数	評価基準	評価	改善を要する点(何を、いつまでに、どのように)
3	民間が実施できる事業であり、行政が実施しなくてよい。 (施設の貸付、売却、譲渡、独立採算制などを検討)		
2	民間が実施できるが、行政の関与が必要である。 (直営化、一定額指定管理料制度など)		+-1
1	現在の指定管理で良いが、大幅な経営改善が必要である。 (独立採算制、一定額指定管理料制度への移行など)	3	なし
0	民間では実施できない、担い手がいないため、行政がやるべきである。 (直営化、収支差額補てん型指定管理者制度など)		

(6)総合評価

点数	評価基準	評価	改善を要する点(何を、いつまでに、どのように)
3	本施設の指定管理者として、特に優れている。最適である。		
2	本施設の指定管理者として、問題はなく適当である。	2	なし
1	本施設の指定管理者として、やや劣っている。改善を要する。		
0	本施設の指定管理者として、著しく劣る。適当でない。		

合計 15 / 18

Ⅴ その他自由意見